令和元年度弁理士試験論文式筆記試験問題

[生物学一般]

1 生物の光への応答と形態形成に関する以下の問いに答えよ。

【50点】

(1) 以下の文章の(①) ~ (⑤) の空欄に適当な語を入れよ。ただし、同じ番号には同じ語が入る。

植物は環境条件が悪化しても移動できないため、植物の成長は環境条件によって大きく影響を受ける。特に重要な環境要因の一つが光である。光は成長と分化における多くの重要な反応の引き金となるため、植物は光の量、性質、方向、照射時間を判断する光受容タンパク質を多数進化させてきた。陸上植物においては、光受容タンパク質の1つである(①)は、赤色光吸収型と遠赤色光吸収型との可逆的な構造変化によって、発芽促進などの形態形成を引き起こす。また、植物において青色光を感知するのは(②)とフォトトロピンという2種類の光受容タンパク質である。フォトトロピンは、a植物が光に向かって曲がる(③)性や、光合成反応に対して直接影響を与える(④)の開口などの様々な現象に関わっている。

また、光は<u>、光合成</u>のエネルギーとしても重要である。光合成を行う主要器官である葉は、主軸に対して左右相称で扁平な形を示す。一方、葉の縦断面では、分化した細胞がそれぞれ秩序だって分布している。これは<u>。動物において背腹軸に沿って秩序だって分化する</u>細胞の分布と同様である。多くの植物の葉において、表側には、細胞が規則正しく配列した(⑤) 状組織が配置されている。(⑥) 状組織は、炭酸固定の中心的な役割を担っている。一方で、裏側には、不規則な形の細胞からなり、細胞間隙の多い海綿状組織が配置されている。海綿状組織は、葉内におけるガス拡散の重要な経路であると考えられている。

- (2) 下線部 a には、ある植物ホルモンが関与している。その植物ホルモンを答え、作用機 序について 5 行程度で述べよ。
- (3) 下線部 b に関して、陸上植物が光を吸収して、光エネルギーを ATP と NADPH に変換する過程を、下記の語を全て用いて 8 行程度で述べよ。同一の語を複数回用いても良い。また、用いた語には下線を引け。

[酸化還元電位、チラコイド膜、シトクロム b/f 複合体、水素イオン]

(次頁へ続く)

(4) 下線部 c に関して、カエルにおける背腹性を決める機序について、下記の語を全て用いて8 行程度で述べよ。同一の語を複数回用いても良い。また、用いた語には下線を引け。

[表層回転、ディシェベルト、βカテニン、灰色三日月環、BMP遺伝子]

- (5) 動物にとっても、光は重要な環境情報である。脊椎動物が光エネルギーを捕捉し、光情報を伝達する機序について、網膜の桿体細胞で起こる現象を例に下記の語を全て用いて8行程度で述べよ。同一の語を複数回用いても良い。また、用いた語には下線を引け。 [環状 GMP、ロドプシン、膜電位、レチナール、イオンチャネル]
- 2 生物学に関する以下の対比する二つの語句について、5行程度で説明せよ。

【30点】

- (1) アポトーシスとネクローシス
- (2) 遺伝子の水平伝播と垂直伝播
- (3) 酵素反応における競合阻害と非競合阻害
- 3 生物学に関する以下の問いについて、5行程度で説明せよ。

【20点】

- (1) エピジェネティックな遺伝子の発現制御機構について、例を二つ挙げて説明せよ。
- (2) 細胞内共生説について、その根拠となる事象を二つ以上挙げて説明せよ。